

教えて！ 先生の裏側！

児童・生徒のために私たちも本気です！

府中明郷学園
教諭 高寄 朱音さん

実際に聞いてみた！

岡田 真史さん

▶栗生小学校教諭

▶教員生活14年目

私がお答えします！



Q. 授業以外にどんなことをしているの？

給食や掃除の指導、休憩時間での子どもたちとのふれ合い、学級通信の作成、成績をつける作業、行動計画の立案から使用する教材の購入申請まで、多様な職務に取り組んでいます。特に質の高い授業とするために、自己研鑽や研究会の実施には重きを置いています。

Q. 一生懸命になることは？

子どもたちとの関係の構築ですね。教員生活の中で最も感動するのは、子どもたち一人一人のできないことができるようになった瞬間＝成長なんです。成長へのサポートには、やはり子どもたちに信頼されていないといけない。だからこそ信頼関係づくりを重要視しています。

Q. どんな大人へと育ってほしいですか？

私個人としては「人生を楽しめる大人」になってほしいです。そのために、子どもたちには成長体験や認められる体験をしてほしいんです。毎日こっそり、子どもたちの「よかった行動」を手帳にメモして、本人に伝えるようにしています。



旭小学校 教諭 菅田 美咲さん

教育の質、レベルアップ！ 教育研究会

教育実践の一端である授業などを公開することによって、教育関係者や大学などの教育分野の専門家から助言・指導を受け、今後の教育活動に生かす取り組み。



一昨年の栗生小学校での研究会

市独自の研修！「府中市立学校教職員協働研修」

市内全校の教職員が集まり、担当学年や教科ごとに授業改善の方法などを協議する研修。学校を越えて教職員のつながりを作り、より良い授業のあり方を模索しています。



研究会の3ステップ

授業
などを
公開

助言・
指摘を
受ける

今後の
授業へ
反映